

市街地整備促進特別委員会資料

案件 J R 高槻駅北東地区市街地整備について

平成21年11月11日

【 都 市 産 業 部 】
【 市 長 公 室 】
【 建 設 部 】

案件 JR高槻駅北東地区市街地整備について

目次

- 1 主な経過
- 2 土地区画整理事業
- 3 都市開発事業
- 4 北東地区専門部会・分科会
- 5 関西大学高槻ミューズキャンパス
- 6 周辺道路整備

【参考資料】

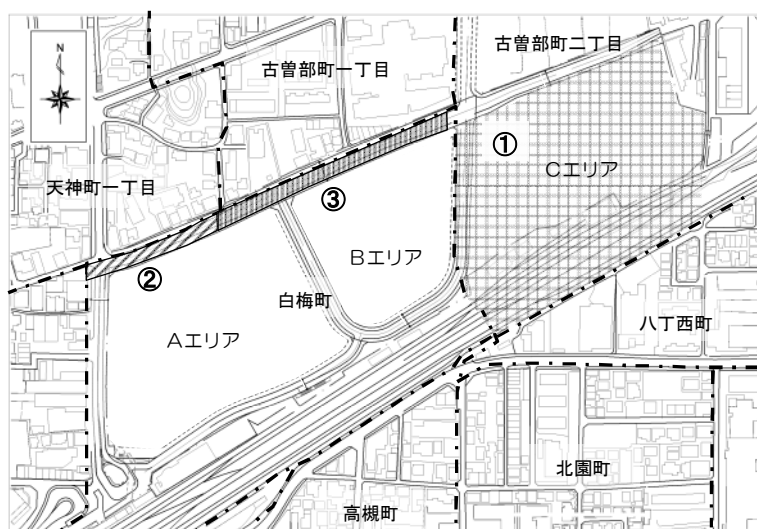
阪急不動産株式会社からの事業スケジュールについて（報告）

1 主な経過

年 月 日	主 な 経 過
平成 21 年	
7 月 21 日	市が「J R 高槻駅北東地区都市開発事業専門部会」（以下「専門部会」）を設置
7 月 29 日	市街地整備促進特別委員会
8 月 6 日	専門部会（第 1 回）を開催
10 月 2 日	市が町名地番改正調査委員会（第 1 回）に諮問 ※
10 月 6 日	市に町名地番改正調査委員会（第 2 回）が答申 委員会より、「まちの歴史を後世に伝えていく取組を行なって欲しい」との要望
	10 月 16 日 市がまちづくり協議会へ委員会要望に対する取組協力を依頼
	10 月 30 日 市が土地区画整理組合役員会で同様の趣旨を依頼
11 月 5 日	市に阪急不動産株式会社が事業スケジュールを報告[参考資料]

※町名地番改正調査委員会への諮問内容(概略)

- 1) J R 高槻駅北東地区都市開発事業区域として一体的なまちづくりを行うため、現在『古曽部町二丁目』であるCエリアの区画道路 1 号線以南を、『白梅町』に編入する。(①)
- 2) 「高槻市住居表示整備実施基準」に基づき、町の境界線が道路にあつては、東西線の場合は南側線、南北線の場合は西側線とする。そのため、新たな道路整備（古曽部天神線）に伴い、現在『白梅町』となるA・Bエリア北側の町境界を、現道南側から整備後の（都）古曽部天神線南側に変更し、一部を『天神町一丁目』(②)、『古曽部町一丁目』(③)に編入する。



2 土地区画整理事業

1 区画整理事業の取組状況

年 月 日	主 な 経 過
平成 21 年	
8 月 28 日	市に公共施設デザインの原案を説明 (以降、関係各課と協議)
9 月 1 日	市に理事長の就退任を報告※1
10 月 30 日	市に公共施設デザインの間案を報告

※1

理事長

(新) 学校法人関西大学 理事長 上原 洋允

(旧) ㈱ジーエス・ユアサインターナショナル 代表取締役 北村 昇

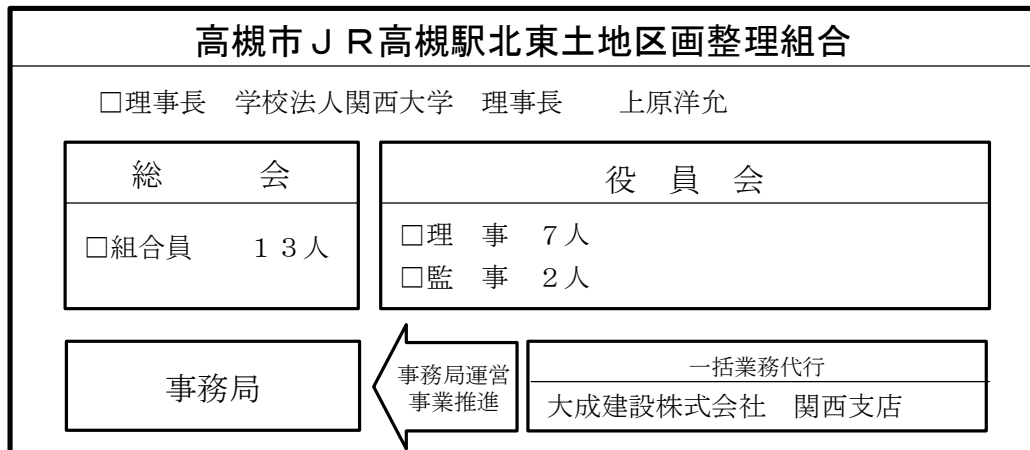
[古曽部天神線 道路工事の状況]



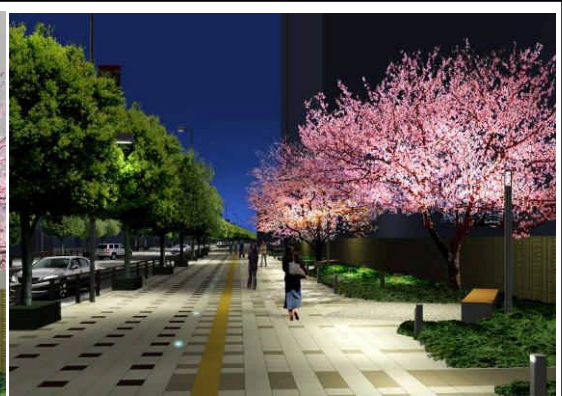
[古曽部白梅線 下水道工事の状況]



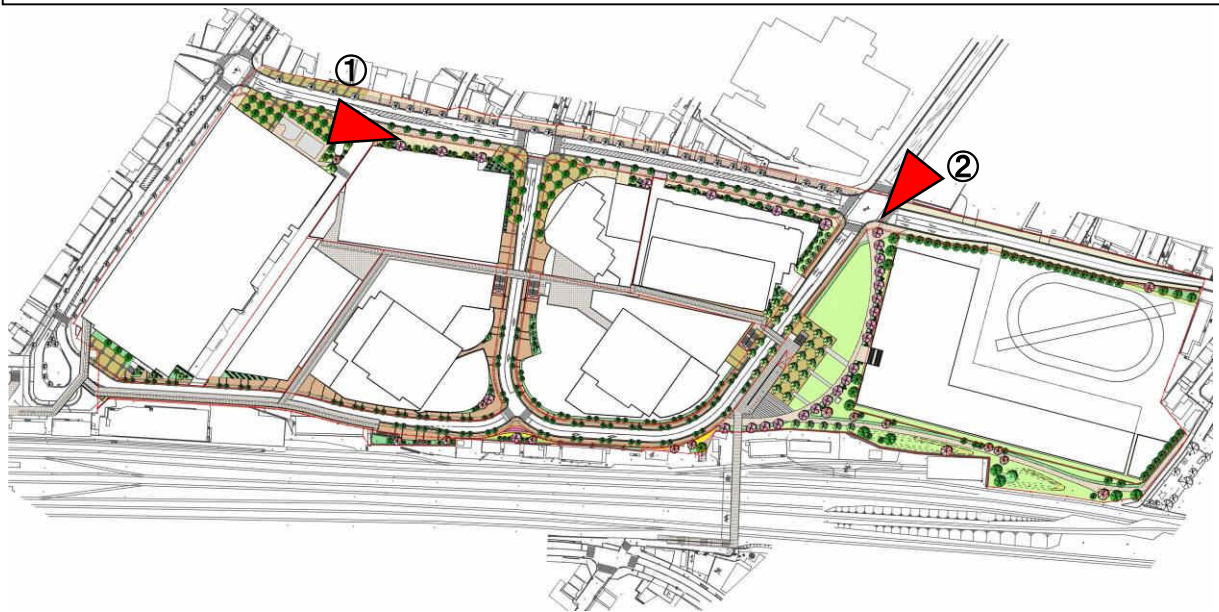
2 組合体制



3 公共施設デザインの間案



① [(都)古曽部天神線イメージ]



② [公園付近イメージ]